



ハトダヨ
12月号

函館市中央図書館

編集・発行 函館市中央図書館

指定管理者 TRC 函館グループ

TEL 35-5500 FAX 35-5525

㊦

㊧

㊨

市中央図書館だより

第8号 平成28年12月1日 発行

貸出・予約ランキング

図書館でたくさん借りられている本・予約が入っている本は何か、みなさんにご存知でしょうか。ランキングを参考に読みたい本を探すのも一つの方法です。ご予約は図書館の窓口、またはインターネットからどうぞ。予約の仕方わからないことがありましたらいつでも図書館員にご相談ください。

貸出ランキング

平成28年5月1日から平成28年10月31日までの間に貸出回数の多かった本をご案内しています。

一般書

1	火花	又吉 直樹／著	6	虚ろな十字架	東野 圭吾／著
2	ホテルローヤル	桜木 紫乃／著	7	旅立ノ朝	佐伯 泰英／著
3	64	横山 秀夫／著	8	竹屋ノ渡	佐伯 泰英／著
4	夢幻花	東野 圭吾／著	9	村上海賊の娘 上巻	和田 竜／著
5	祈りの幕が下りる時	東野 圭吾／著	10	ペテロの葬列	宮部 みゆき／著

児童書

1	かいけつゾロリの だ・だ・だ・だいぼうけん！ 前編	原 ゆたか／著	6	かいけつゾロリイシシ・ノシシ大ピンチ!!	原 ゆたか／著
2	かいけつゾロリとなぞのひこうき	原 ゆたか／著	7	かいけつゾロリの大まじんをさがせ!!	原 ゆたか／著
3	かいけつゾロリの だ・だ・だ・だいぼうけん！ 後編	原 ゆたか／著	8	かいけつゾロリのまほうのランプ〜	原 ゆたか／著
4	かいけつゾロリのクイズ王	原 ゆたか／著	9	かいけつゾロリのようなかい大うんどうかい	原 ゆたか／著
5	かいけつゾロリはなよめとゾロリじょう	原 ゆたか／著	10	きえた!?!かいけつゾロリ	原 ゆたか／著

予約ランキング

平成28年11月1日現在、予約回数の多かった本をご案内しています。

1	危険なビーナス	東野 圭吾／著	6	海に見える理髪店	荻原 浩／著
2	希望荘	宮部 みゆき／著	7	陸王	池井戸 潤／著
3	ボイズドーター・ホーリーマザー	湊 かなえ／著	8	向田理髪店	奥田 英朗／著
4	コンビ二人間	村田 沙耶香／著	9	去就	今野 敏／著
5	大沼ワルツ	谷村 志穂／著	10	硝子の太陽 Rouge	菅田 哲也／著



イベント告知

～図書館 DE クリスマス XII～

- ・おはなし会リレー 12月18日(日) 10:00～16:00 おはなしのへや／視聴覚ホール
- ・光る影絵 12月23日(金) 14:00～14:50 (開場 13:30～) 視聴覚ホール
- ・クリスマス上映会 12月25日(日) ①11:00～11:45 ②14:00～15:36 視聴覚ホール

詳しくは館内チラシ・ポスターをご覧ください



ハトダヨにしか
載っていない！

ぜひ読んでみてください！

スタッフのおすすめ本

タイトル：「**絵描きの植田さん**」

棚：A25～30

請求記号：F イ

著者：いしいしんじ 出版社：ポプラ社（2003年12月）

ある出来事をきっかけに高原の一軒家へと移り住んだ絵描きの植田さん。心の奥に悲しみを抱えながらも日々は穏やかに過ぎていきます。そんな白一色だった心に、友人や近くの母娘との関わりを通して、少しずつ色がつけられていきます。

そうして描かれた植田さんの絵。

物語の後半にあらわれる絵の一枚一枚。ページをめくっていくと作品の世界がふわっと広がる、ここが好きなところですよ。

これからの雪の季節に、ゆっくりと味わって読んでいただきたい一冊です。

タイトル：「**森のプレゼント**」

棚：J23～25

請求記号：933 ㍿

著者：ローラ・インガルス・ワイルダー／作 安野 光雅／絵・訳 出版社：朝日出版社（2015年11月）

楽しみにしていたクリスマスがやってきました。おじさん、おばさん、いとこたちがクリスマスのお祝いをしに、ローラの家に来ました。

テレビシリーズ「大草原の小さな家」の原作「大きな森の小さな家」から主人公ローラの小さなころのクリスマスのシーンを抜粋し、安野光雅さんのかわいらしく温かい絵とともに一冊の本になっています。

クリスマスは子どもにとっても、大人にとっても特別な日。物はなくても、自分たちで工夫をして、ごちそうを作ったり、大切な家族にプレゼントを贈ったり・・・そこには豊かで幸せな

クリスマスの姿があります。まさにプレゼントのような素敵な物語です。

タイトル：「**非常識な建築業界**」

棚：A17

請求記号：S520.9 ㍿

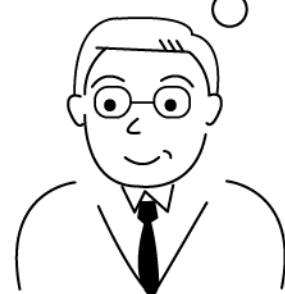
著者：森山 高至 出版社：光文社（2016年2月）

副題は「『どや建築』という病」。「どや建築」とは、「周囲の街並みになじまず、一建築物が建築家の芸術性を強く主張し、“どや顔”をしている建築」のことです。見事なネーミングだと思います。

本書は、「新国立競技場」問題と横浜のマンションの傾斜問題を中心に取り上げ、前者からは大型公共建築プロジェクトが失敗する理由を、後者からは建築現場で起きている変化を、建築業界の外部の人にもわかりやすく解説しています。戦後日本の建築（主に設計）の思想史についても、難しい用語を使用せずに触れられているのですが、その部分が一番参考になりました。建築に関する長年の疑問、「何故、建築家は哲学を語るのか？」「日本のお洒落な建築というと、何故、モノトーンに偏るのか？」その答えに出会えました。

まとめの章で、建築を評価する基準について提案されています。「よい建築とは、何か？」を考えたい人へおすすめの一冊。

館長随想（八）



一一月の後半は一週間も休館し、ご迷惑をおかけしました。この間地区図書室を含めると、数十台あるパソコンをはじめ、図書館のコンピュータシステムを総入れ替えしました。多くのコンピュータを使う図書館では、長期間の休館が必要で、その度に利用者には不便をおかけします。

私のように長く図書館に関わっていると、コンピュータの無い時代を知っています。手作業にも良い面はありますが、コンピュータの導入で図書館サービスの幅は飛躍的に広がりました。函館から引越し、コンピュータのない図書館を使うと、貸出返却に時間がかかるだけではなく、インターネットからの検索や予約は当然できませんし、多くの不便さを感じることでしよう。しかし、コンピュータの進歩は日進月歩で、古いウィンドウズは保守期間も切れて行きます。そのため定期的に機械とソフトを入れ替える必要があります。この間、図書館職員は、より使いやすい図書館にするため毎日作業していますので、ご理解いただくようお願いいたします。

再開した図書館で一番大きく変わったのは、文庫と新書の位置です。以前から主に高齢の方から、文庫と新書は手前にあると使いやすいという声をいただいていたので、場所を移動しました。今後は文庫、新書に話題の本をより多く入れるなどの工夫をしていきます。文庫、新書は軽いですから、是非借りて読んでください。

デジタル資料館 紹介



（雪の函館） 基坂スキー運動 SNOW VIEW OF HAKODATE (pc000517-0003)

今回は、函館の冬一枚をご紹介します。写っているのは、基坂でスキーを楽しむ人々の様子です。旧函館区公会堂をはじめとする観光名所が多く集まり、函館を代表する坂のひとつともいえる基坂。このような形で賑わいをみせていた時期もあったのですね。

デジタル資料館で、一足先に函館の雪景色を味わってみてはいかがでしょうか。

児童コーナー クリスマス特集

12月になると、待ち遠しいのはクリスマス。

中央図書館では子ども達にむけたイベントがもりだくさん！！

ご家族で、お友達同士で、たのしい冬の日をお過ごしください。



中央図書館の児童コーナーもクリスマス一色に変わります！



展示コーナーでは今年もクリスマスの絵本の特集をします。500冊以上ある絵本の中から、お気に入りの一冊に出会ってください。



図書館DEクリスマス「おはなし会リレー」

日時:12月18日(日)10:00~16:00

場所:おはなしのへや、視聴覚ホール

いつも図書館で読み聞かせをしてくださるグループの皆さんが、おはなしのバトンをつなぎます。一日中つづく、ながいながいお話会です。お好きな時間にたっぷりと楽しんでください。

